

## 校長室だより

誰もが夢と誇りを持てる  
学校づくりを目指して

No.17

令和元年10月21日 文責 校長 林 寛



台風19号による中部地方、関東地方、東北地方の被害は、痛ましい限りです。スイッチを押せば電気がつき、蛇口をひねれば水が出て、あたたかい布団で眠れている生活が、当たり前ではなく、恵まれているということに気づかされます。不自由のない生活ができることに感謝の気持ちを持つ良い機会です。子供たちとできる被災地への支援なども考えていきたいと思っています。

## 修学旅行・バス旅行

10/10(木)は、1～5年生のバス旅行と6年生の修学旅行でした。台風の影響か、昼間の気温が高くなりましたが、どの学年も予定通り目的地をめぐり、ケガもなく無事に帰ってきました。初めて見たことや知ったこと、心に残ったこともたくさんあり、学校ではできない貴重な体験ができたようです。旅行後のまとめを総合の時間にしたり、図工の時間に絵をかいたりしている学年もあります。

長崎平和公園での平和集会の様子です(6年)



## サッカーを通して

## 出前サガン鳥栖 ・ フラインドサッカー体験

テレビのニュースや新聞の記事ですでに目にされているかと思いますが、10月9日(水)にサガン鳥栖の3選手による出前授業が5・6年生を対象に実施されました。チームの大黒柱である豊田陽平選手、レギュラーを獲得し守護神となっている高丘陽平選手、そしてスーパーサブとしてゲームの流れを変える切り札となっている安在和樹選手の言動に子供たちの目は、終始くぎ付けでした。夢を持つことの素晴らしさや、それに向かって努力することの大切さ、チームやチームメイトへの愛などユーモアを交えたトークで、1時間があっという間に過ぎました。



また、10月18日(金)には、九州フラインドサッカー協会の森さんと堀田さんが来校され、4年生の子供たちに「フラインドサッカー」の体験をさせていただきました。フラインドサッカーとは、目の不自由な人たちが音のするボールを使って行うサッカーで、世界大会も開かれており、パラリンピックの種目にもなっています。総合的な学習の時間のテーマである「福祉」を学ぶ授業の一環で実施されましたが、目の不自由な人の大変さやサポートすることの難しさや大切さを体験できた貴重な時間になりました。



## スマイル集会 10/27 ①②

10月27日(日)に毎年恒例のスマイル集会を体育館で開催します。出し物の予定時間は8分間です。ぜひご来校ください。

学校のホームページで、日々の生活の様子を紹介しています。

「東脊振小」で検索してください。

- |          |             |
|----------|-------------|
| ① はじめの言葉 | ⑦ 1年生       |
| ② ゲーム    | ⑧ 5年生       |
| ③ 3年生    | ⑨ 6年生       |
| ④ 2年生    | ⑩ ボランティア委員会 |
| ⑤ 4年生    | ⑪ 校長先生の話    |
| ⑥ クラブ発表  | ⑫ おわりの言葉    |

プログラム